翅を取り上げ、

県に対し問題解決を迫りました。

概要をお伝

地域が日常直面する諸課

日本県議のその他の質問も合わせて、

晶津公園の再整備など、

おける感染症対策や部活動の地域移行、防災対策、

を説明しました。そのほか、教育現行部は、バイパスや護岸工事の進捗川整備の取組状況について質問し、

バイパスや護岸工事の進捗状況

県執

教育現場に

内では、国道465号の内

県土整備部長 富津市

房バイパスや東大 和田バイパ

備の取組状況はどうか。 ここ20年における道路整

県議は、

県議は、

例県議会の一般質問に登壇しました。吉本

富津市における道路の整備や河

新年度予算案を審議する2月定

冨津市選出の吉本充(よしもと・みつる)



-般質問に登壇した吉本議員

バイパス整備や道路拡幅な

これまで、県当局には

安全で安心して暮らせるま に、災害に強く、誰もが 地域の活性化を図るととも いまだ多くの要望をいただ るが、地域の方々からは、 実に取り組んでいただいてい ど、市内道路網の整備に着 いているところである。 交通の利便性を高め、

まちである。 山に囲まれた、自然豊かな 観光施設を有する、海や 富津岬や鹿野山、マザー牧 房総半島の中西部に位置し、 吉本議員 富津市は、 鋸山など県内有数の

可欠と考える。

そこで何う。**富津市内の**

いる。 アクセスが格段に向上して 東京湾アクアラインが開通 したことにより、都心への となっており、平成9年に 動車道を利用し、約60分 京湾アクアラインや館山 東京都心からは、 、車で東

箇所があり、通勤、通学 地の国道、県道は狭隘な 部の道路においても、急カー 隣接する市町を結ぶ山間 地へアクセスする道路や、 また、高速道路から観光 時には大変危険であり、 ブや狭隘で車両のすれ違い しかし、その一方、市街

被害が発生した。 や土砂崩れにより、甚大な 県内各地において浸水被害 元年10月25日の大雨では 千葉県においても、令和

が困難な箇所がある状況で

る。

伐採を実施しております。

また、数馬地区護岸工

よる被害が心配されてい 頻発化しており、大雨に 全国各地で災害が激甚化 風が巨大化するとともに、 温暖化の影響により、

どうか。 の河川整備の取組状況は 備が大変重要と考える。 安心を守るため、河川の整 化する中、県民の安全・ そこで伺う。富津市内 このように、災害が激甚

は、宮名橋付近から上流の 県土整備部長 染川で

吉本議員 近年、地球

しております。 花香谷地先で事業を実施 実施しており、現在は、 区間で掘削、護岸工事を

から不入斗地先などにおい 湊川では、令和2年度 堆積土砂撤去、竹木

るところでございます。 山線の現道拡幅を進めてい 佐貫停車場線と、富津館 森バイパスや、県道の小櫃 の供用を目指しており、 県道大貫青堀線山王バイパ 備が完了し、今月7日には、 天羽小学校付近の歩道整 線の現道拡幅、市役所や しております。 スでは、進入路工事に着手 道465号千種新田バイパ 本郷バイパスでは、来年度 スの一部が開通いたします。 アンダーパス、県道上畑 また、国道465号大 現在、県道君津大貫線

ちづくりを進めるためには

更なる道路整備が必要不

ス、県道大貫青堀線のJR

います。 2箇所についても、今後、 箇所の工事に着手し、残る 予定しており、現在、3 5箇所の護岸補修工事を 事にも着手しております。 上事を実施することとして 岩瀬川では、近藤地先の

らの治水対策に取り組んで 向上が図られるよう、これ 今後も、治水安全度の さと、達成感を味あわせる 標に向かい、努力する大切

である。

されてから3年が経つが、 イルス感染症が日本で確認 この間、学校に通う子供た 吉本議員 新型コロナウ うがい、マスクの着用や財 ちは、健康観察や手洗い 食などの感染対策に取り組 んできた。

> ると決定し、その後、今 ら、季節性インフルエンザな 8日に今の「2類相当」か え方の見直しは、4月1 校におけるマスク着用の考 方針の変更を決定し、学 月10日には、基本的対処 どと同じ、「5類」に移行す の位置づけについて、5月 イルス感染症の感染症法上 先月27日に、新型コロナウ ろである。 日から適用するとしたとこ ている。

本会議場で質問する吉本議員

ぐに変わっていくのは難しい 身についた生活習慣が、す わっても、3年間にわたって マスク着用の考え方が変 法上の位置づけや国が示す のではないか。 しかしながら、感染症

> ら、マスクを外せない子供 や外させたくない保護者も いることも考えられる。 コロナ感染症の不安か

をつけることに苦痛を感じ われている。 ている子供も多くいると言 また、その逆に、マスク

そうした中、政府は

ルタ付空気清浄機、高機 ター、HEPA (ヘパ) フィ 度計測器、サーキュレー 策として、二酸化炭素濃 補助金も活用できると聞い た換気対策を示しており、 能換気設備などを活用し 用の有無で、差別や偏見が あってはならないことである。 国は、効果的な感染対 大切なことは、マスク着

供も着用しない子供も、 えることが、コロナ感染症 消し、マスクを着用する子 に対する心理的不安を解 には、換気対策の環境を整 互いの考えを尊重できるよ 心・安全に学校へ通うため

今後も、子供たちが安

ます。 切であると認識しており 換気対策を含めた安心し 県教育委員会としては、 て過ごせる環境づくりが大

立学校及び市町村教育委 ター等を整備するよう、県 員会に対し、周知徹底し 濃度計測器、サーキュレー ていきます。

国の方針を受け、児童生 脱については、4月1日以 ていきます。 ることのないよう、対応し 徒及び教職員等が混乱す いことを基本とする、との 降、マスクの着用を求めな 学校におけるマスクの着 うになると考える。

感染対

実施をお願いしていきます

る換気対策やマスクの着 な対応をしていくのか。 脱に関しては、どのよう

しており、これを踏まえ、 体的な対応方策について示 おける換気の基準と、具

引き続き、二酸化炭素

教育長 国は、学校に

そこで伺う。学校におけ

脱に関して、県はどのよう な対応をしていくのか。 保健医療担当部長

実施することが大切である 育所における感染対策につ 含めた基本的な感染対策を などに基づき、換気対策を いては、国の基本的対処方針 と認識しております。 換気対策については、施設

る支援や情報提供を十分に

いうよう要望する。

び市町村教育委員会に対す

の着脱について、県立学校及 き続き、換気対策やマスク

る国の補助制度の活用を促 換気用品の購入などができ とされているため、県としては 換気することが極めて重要 の換気能力を高め、効果的に すとともに、こまめな換気の 引き続き、施設等に対して

吉本議員 また小さな子

切に行うことが重要である 供たちが通う保育所につい えることやマスクの着脱を適 と考える。 ても、換気対策の環境を整

から、一律には着用を求めて

て判断する必要があること

達状況や体調などを踏まえ

マスクについては、児童の発

後も適切な対応を求めてま こなかったところであり、今

いります。

ける換気対策やマスクの着 そこで伺う。保育所にお

を解消し、安心して学校へ

1ロナ感染症に対する不安 **塚についてだが、子供たちの**

育所における感染対 まず、学校及び保

通うことができるよう、引

るよう、引き続き、保育所な 十分に行うよう要望する。 叩町村に対して情報提供 -供の成長と発達に配慮-また、保育所についても 感染防止対策が実施でき

務の軽減を図る意味で、部

がり、学校から部活動がな む体制作りは大切であり替 行くのではないかと、大い 移行が、休日から平日に広 くなってしまうことになって しかし、今後、この地域

不安を抱く者の約2割が、 者アンケートでは、教職に 必要な手続きを進めていき 導することができるよう が、許可を得て、地域で指 携わることを希望する教員 るとともに、休日も指導に 活用して、体制整備を進め については、外部人材等を 部活動の指導を挙げていま 教員の負担が大きい休日 に懸念がある。 指導を希望しない教員に対 活動の指導に負担を感じ 成である。 して、指導をしなくても含

の部活動にも広がることが 自明の理であり、見過ごす また、この流れが、

わけにはいかない。

熱をもって部活動の指導に それを大切にしながら、 大勢いらっしゃるのではな してきた教育的意義や、 ヨたってこられた先生方も 今まで、部活動が果た

する体制づくりを強く要望 クラブ活動が共存して、 ながら、学校部活動と地域 ではなく、学社連携を図り 窓な中学生世代の成長に資 すべてを地域に任せるの

する動機の一つに、自己が経

また、学生が教員を志願

り、そのような先生方の情 最も部活動の盛んな県であ

熱で支えられてきた。

移行について質問させていた **吉本議員** 部活動の地域

部活動」とは何か。 その意義は改めて申す必

子供たちに、様々な活動を 要もないが、成長期にある 通じ、教師と生徒が同じ目

そもそも学校における

場であること。

することにより、心身の発達 の名のもとに、国より土日 くやしさ等、多くの体験を 移行するとの通達があり 休日の部活動を地域活動に を促す貴重な場になっている。 今般、教員の働き方改革

また、時には挫折や喜び、

準備が進められているところ

のは、希望しない教員が音 に反して部活動の指導に当 たらなければならない「ミス しかし、そもそも問題な ともに感動体験を共有した 験してきた、スポーツ・文化 多くいるのではないか。 いという思いを持っている人は 活動を子供たちに伝えたい

と、私は思っている。 すます教員志願者は減る から離してしまったら、ま 名のもとに、部活動を学校 われ、志願者が減少してい る。このまま働き方改革の 教員はブラックな職場とい

することに強い意欲を持って

志願する者が、

一定数おり

志願者には、部活動を担当

教育長 教員採用選考の

めていくのか。

理由にも関わる部活動につ

そこで伺う。 教員の志願

いて、どのように取組を進

千葉県は、全国の中でも

切り離すことのデメリットは

計り知れないと思う。

であり、学校から部活動を 導する体制を作ればよいの 連携・学社融合を進め、指 には地域の力を借り、学社 マッチ」であり、それの解決

れており、採用選考の受験 場の多忙化の要因の一つとさ

一方で、部活動は教育現 ます。 革の一環として、業 教員の働き方改

とについては、承知している。

しかしながら、今後想

災害への対応の検証を踏ま

けではない。

定される災害は、

台風だ

なくなっている場合に、自

が知事の職務を代理し、

続計画において、副知事等 障が生じないよう、業務継

により、知事と連絡が取れ

して、通信手段の断絶など また、その一つのケースと

場合にも、災害対応に支

必要があると考えている。 制を平時から整えておく

吉本議員 令和元年の

えて、県では、これまでに

様々な改善を図ってきたこ

定される様々な災害のあら

災害対応においては、想

派遣してもらうための県の 衛隊に対して迅速に部隊を

ゆる事態に備えて、平時か

め想定しておくべきではな 対応についても、あらかじ

非常時の対応に万全を期

避難計画策定などを行い、現

だくことを強く要望する。 入れて、早急に実施している ととしており、今後も、 対応方針等を決定するこ

らしっかりとシミュレーショ

ともに、この暴風により の最大瞬間風速を更新する 渡る断水が発生した。 電と、それに伴う広範囲に 最大64万1千軒の大規模停 記録的な暴風をもたらすと 所において、観測史上1位 房総半島台風は、県内10箇 月9日に、本県に上陸した

私が住む富津市金谷地区

応に対して、初動対応の遅 に時間を要し、県の災害対 生したことを確認するまで は、住宅被害などの全容が る被害発生の初期段階で れなど様々な意見や批判が つかめず、甚大な被害が発 一方、房総半島台風によ

日間の断水になった。 でも、13日間の停電と、 9

吉本議員 令和元年9

ついては、停電等により一時 なかったものの、防災行政 れば、県と市町村の間のす

た時期があるとした団体は 行われた、市町村調査によ 害への対応に関する検証で する、令和元年の一連の災 的に使用できなかった団体 無線を利用した防災電話に べての通信手段が使えなかつ

和元年房総半島台風等の

を整備しました。

また、防災行政無線につ

員を事前に指定するなど、 市町村への情報連絡員の ホットラインの構築のほか できるよう、市町村長との

早期に情報収集できる体制

防災危機管理部長 令

房総半島台風をはじめと

ることが重要である。 報を迅速かつ的確に把握す ためには、災害に関する情 連携して円滑な対応を行う 災害時に、県と市町村が

ま のか。 ける市町村との連絡手段

そこで伺う。緊急時にお

を図りました。 行うための連絡手段の強化 県では市町村と情報共有を 連の災害の教訓を踏まえ、

情報の把握や、県への報告 が円滑に進まない状況も 害対応に追われる中、被害 た、市町村においては、災 があったとのことである。

うなど、災害時の通信確保 常用発電機の動作確認を行 いて、日頃から各機関で非

被害状況等を迅速に把握

在、津波浸水予測システムの に努めております。

り組むとともに、迅速な避難 も、堤防整備に計画的に取 策は大きく進んだが、今後 から間もなく12年が経過 じることが必要である。 に向けてあらゆる対策を講 し、この間、県による津波対 **吉本議員** 東日本大震災 います。 配信拡大などに取り組んで の強化等の津波対策に取り リスク情報の発信、避難体制 携しながら、海岸整備や津波

引き続き、市町村等と連

自席から再質問する吉本議員

シミュレーションがしっかり

熊本県庁内で自衛隊の部 地震では、地震発生前に、

隊を派遣してもらうための

自衛隊による救助活動が とできていたため、迅速に

伝達・共有することが

は、正確な情報を速やかに 確に意思決定を行うために 規模災害時に、迅速かつ的

重要であります。

このため、知事と防災危

開始されたと聞いている。

はどうか。 災以降、津波対策への取組 そこで伺う。東日本大震

判断を行い、速やかに部隊 場合に、県庁内で迅速に

を派遣してもらうための体

よう努めているところです。 も連絡手段を維持できる 話を活用して、非常時に 帯電話に加えて、衛星電 機管理部長は、通常の携

なお、不測の事態等によ

知事と連絡が取れない

る災害対応が必要になった

このように、自衛隊によ

波対策を実施してまいりま ソフト両面での総合的な津 災」に重点を置き、ハード、 防災危機管理部長

る防災意識の醸成、市町 行い、銚子市でも進めており 岸の海岸等の堤防嵩上げを ソフト対策は、津波に対す ハード対策は、九十九里沿

か挙げられる。

是非、高潮対策にも力を

その一つに高潮による被害

ンをしておくことも、

非常

に需要であると考えてい

よる災害対応を必要とす

そこで伺う。自衛隊に

7年前に発生した熊本

連絡が取れない場合、ど るときに、万が一、知事に

のように対応するのか。

防災危機管理部長 大

受 係る津波対策につい 組んでいきます。 たが、津波対策への取組

被害が多数出ている。 発生や進路が我が国の近く か、台風等の大型化や、その ころに上陸するなどにより あったり、予想できないと 理解した。 近年、温暖化の影響なの

HPもご覧下さい。… 検索 くっちば自民党 → (議員リスト) → (県議会議員) → (富

津 市 また、以前とは獲れる魚も 漁獲高は減少傾向にあり、

種苗の放流数を増やしてい 象種に位置づけられ、今後 魚であるトラフグが新規対 漁業基本計画において、高級

業者は将来に大きな不安を 変化しているなど、現場の漁

トラフグの種苗放流につい

出界

の再整

東京湾に突き出た半島状の 吉本議員

富津公園は、

97.3ヘクタールの広大な敷 砂州、富津岬の先端にある

広がり、富津岬の先端から

で賑わうジャンボプール、一年

高い収益が見込めるため、漁

な回収率が得られています。

今後は、種苗の量産技術

業者から種苗放流を強く要

望されています。

県では、これまでにトラフ

もに、トラフグの種苗生産施 高める調査に取り組むとと の開発や、放流効果をより

設の整備を進め、資源の増

大を図っていきます。

である。 地を有する県立都市公園 園内には、豊かな自然が

夏には年間5万人の来場者 富士山や東京湾を眺望で きる明治百年記念展望塔、

> ルやキャンプ場など各種施 設から50年以上が経過し、 設を有し、地域の重要な観 なっている。 光レクリエーション拠点と 中利用できる室内温水プー その一方で、昭和41年の開

再生・活性化が喫緊の課題 かしきれていない状況であ う魅力的な立地環境を活 となっているところである。 り、再整備を含めた公園の 自然や眺望を楽しめるとい 始めており、また、利用者の 者であるなど、海に隣接し、 約8割が夏場のプール利用 各種施設の老朽化が目立ち そのため、県においては、再

整備に向けた基本方針を策

検討会議を立ち上げた。 識者や地元関係者等による 定するため、昨年6月に有

備、そして地域の活性化が 集客を踏まえた、海辺の魅 大いに期待されているとこ 力を生かした公園の再整 本方針案が示されたところ ろである。 だが、これにより、通年型の わたる議論を経て、今回、基 この検討会議での3回に

うか。 けた基本方針の内容はど

本会議場に立つ吉本議員

空間を創出」をテーマとし かなアクティビティと賑わい 魅力を感じながら自然豊 方針案では、「海と緑の

具体的には、見事な眺望

そこで伺う。再整備に向

ところであります。 本方針の策定を行っている て進めることとし、現在、基 けては、民間活力を導入し 知事 公園の再整備に向

アクティビティ施設、さらに る施設、通年で利用できる を楽しみながら飲食ができ 緑豊かな自然の中のランニン

備の方向性としました。 グコースの配置 などを 再整 吉本議員 富津公園の

> よう、遊歩道の整備にも力 ナーが安全に利用できる 利活用を図るため、ラン なっているので、さらなる 練習場で、合宿のメッカと

を入れていただくよう要望

うに取り組んでいくのか。 冉整備に向け、今後、どのよ 都市整備部長 年度内

荘が平成30年に閉鎖さ

そして、公園内の富津

の策定に向けて、パブリック

コメントを実施しているとこ 基本方針をもとに、民間

図っていただきたく、併せ

て要望する。

で、富津岬荘の跡地利用を

ている状況となっているの

で以来、宿泊施設が不足-

積極的に取り組んでまいり 者と連携しながら、魅力が ウンディングを実施し、公募 感じられる公園となるよう に向けた検討を行います。 事業 者に対しマーケットサ 引き続き、地元市や関係

は、明治時代に築かれた海

また、岬の沖合の浅瀬に

園路は、箱根駅伝や 富津岬を一巡する

今以上に活用できるよう

快討を進めていただくこと

津公園の観光資源として

る多くの近代遺構が残さ は歴史的価値や魅力のあ

れているので、これらも

が現存するなど、公園内に

砲台の一つである第一海堡

おける藻場の回復に向けた する強豪チームに人気の 全日本実業団駅伝に出走

ド緑ライン」を作成し、参考 けが拡大している。 国では「磯焼け対策ガイ

る胞子の安定的な供給が必 底や、新たな海藻の種とな 域では、食害魚の駆除の御 急速に消失している内房海 要であります。

してきましたが、より効果 除や、海藻の移植の支援を る刺し網による食害魚の駆 的な手法の導入が求められ ています。 これまで県は、漁業者によ

な食害魚の駆除や、食害を を参考に、カゴを用いた簡易 今後は、他県の先進事例

取組はどうか。 農林水産部長 藻場が

向けた動きがあれば、技

に取り組んでもらいたいと 協力して、藻場の保全・回復 け、地道な取組の継続が何 介しているが、決め手に欠 となる全国の対策事例を紹 より必要と感じているとこ 本県では、特に内房地域

そこで伺う。内房海域に

の水生生物にとって大変重 要な生息場所だが、近年は 地球温暖化の影響などによ 藻場は干潟と並び、沿岸 非、漁業者を先導、さらには 先に適した取組について、是 とから、県においては、各地 で磯焼けの進行が著しいこ ろである。

栽培漁業にどのように取り 知事 トラフグは近年、本 そこで伺う。トラフグの う一つある。 て、大変心配している点がも した種苗から事業化に必要 **吉本議員** 水産業に関し

される日本有数の湾と聞い と並び、様々な魚が水揚げ

しかし、東京湾における

を豊かな漁場に恵まれ、特 に東京湾は日本海の富山湾

吉本議員 本県は、周囲

抱えている。

が昨年策定した第8次栽培 てる明るい兆しとして、本県 将来の漁業操業に期待が持 このような厳しい状況の中、 ことから、マダイやヒラメなど 例となるよう大いに期待し に続く、栽培漁業の成功事 ては、漁業者の期待も大きい ているところである。

> を確立するとともに、放流 グの基礎的な種苗生産技術

組んでいくのか。

みられるようになり、また、 県沿岸の広い海域で生息が よる磯焼けについてである。 進行しつつある藻場の消失に げられ、本県沿岸においても 県議会でも何度かとり上

り、海藻を食べてしまうアイ

ゴやブダイなどの魚の活動が

一層活発になっており、磯焼

受けにくい藻場を人工的に 藻場の回復に努めてまいり 作る実証試験に取り組み

企業においても様々な取 組が行われていると聞いて 復については、民間 藻場の保全や回

的な助言などの支援を要 るとともに、現場で導入に うので、情報の収集に努め 用していく必要があると思 には、このような知見も活 藻場を回復させるため